

## 小規模多機能型サービス等計画作成担当者研修のカリキュラム及び到達目標

研修対象	指定小規模多機能型居宅介護事業所，指定看護小規模多機能型居宅介護事業所又は指定介護予防小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる者で，認知症介護実践研修における実践者研修(旧基礎課程を含む)を修了している者。
------	--

研修趣旨	指定小規模多機能型居宅介護事業所，指定看護小規模多機能型居宅介護事業所又は指定介護予防小規模多機能型居宅介護事業所の計画作成担当者となる者(介護支援専門員)が，利用登録者に関する居宅介護支援計画や指定小規模多機能型居宅介護支援事業所における小規模多機能型居宅介護計画又は介護予防小規模多機能型居宅介護計画並びに指定看護小規模多機能型居宅介護事業所における看護小規模多機能型居宅介護計画を適切に作成する上で必要な，当該サービスに係る「基準の正しい理解」「適切なサービスの提供」「利用計画の作成」などの必要な知識・技術を身につける。
------	--

総合的な到達目標	<p>◆計画作成担当者が，小規模多機能型居宅介護事業所が，単に「通い」「宿泊」及び「訪問」サービスを提供するというのではなく，自宅や住み慣れた地域の中で暮らしてつづけるための支援を行うために必要な居宅介護支援計画を作成するための知識や技術を身につける。</p> <p>◆小規模多機能型居宅介護事業所と地域・他機関が連携して，利用者の支援を行うためのネットワークづくりや地域やチームでのケアの方法について理解する。</p>
----------	--

カリキュラム名	カリキュラムの内容	到達目標	項目	時間
I 小規模多機能型居宅介護の取組	(1)本研修の意義・役割について (2)小規模多機能居宅介護事業所の実践例	○この研修の意義を理解し，意欲をもって研修に参加できる。 ○経験者等の実践例等により，自己の課題等を設定し，主体的・積極的に研修に参加する。	講義	30
II 総論・小規模多機能ケアの視点	小規模多機能ケアに関わる法的制度を理解し，小規模多機能ケアとその視点を理解する。			
1 小規模多機能の制度	(1)小規模多機能ケアの変遷，概要について (2)小規模多機能型居宅介護の法的制度(指定基準・運営基準等)について (3)運営推進会議の役割について	○地域密着型サービスにおける小規模多機能型居宅介護の制度の意義や，事業所を運営する上で守らなければならない基本的ルールを理解する。 ○地域に根付き，開かれた事業所として必要である運営推進会議の役割を理解する。	講義	75

カリキュラム名	カリキュラムの内容	到達目標	項目	時間
2 小規模多機能ケアの視点	(1)小規模多機能型居宅介護の制度の理解 ①小規模多機能居宅介護の基本理念について ②既存サービスとの違いについて ③小規模多機能型居宅介護における「通い」「宿泊」「訪問」サービスについて (2)小規模多機能型のケアの利点と問題点について	○小規模多機能ケアの理念や制度、機能(既存サービスとの違い等)を理解し、その特徴を活かす知識と技術を身につける。  ○小規模多機能ケアの利点や問題点について検討することにより、より良い小規模多機能ケアのあり方を理解する。	講義 演習	120
Ⅲ 地域ケア・チームケア	本人の地域生活を支援するネットワークづくりとそのあり方について ①地域コミュニティとのネットワーク ②地域における小規模多機能サービスの位置付けについて ③地域・他機関との連携や地域資源の活用について ④小規模多機能ケアの基本である、一人一人のニーズにチームで応えるチームケアについて	○本人の地域生活を支援する地域の様々な機関や、その機関の役割、自施設の位置付けを理解する。  ○本人の地域生活を支援するネットワークづくりのために、地域・他機関との連携やチームでのケアについて理解する。	講義	90
Ⅳ ケアマネジメント論	小規模多機能のケアマネジメントについて ①小規模多機能のケアマネジャーの役割について ②小規模多機能型居宅介護のケアマネジメントについて ③小規模多機能居宅介護と既存サービスのケアマネジメントの違い ④適切なサービス提供について	○小規模多機能のケアマネジャーの役割やケアマネジメントの具体的方法等を理解する。  ○在宅生活を支えるための一人一人のニーズにそった、適切なケアプランを作成できる知識と技術を身につける。	講義	120
Ⅴ 居宅介護支援計画の実際	「ケアマネジメント論」並びに「地域ケア・チームケア」等の講義内容を踏まえ、講義及び実際の事例を用いた演習を通じて小規模多機能型居宅介護計画の作成並びに他の居宅サービス利用を含めた居宅介護支援計画及び看護小規模多機能居宅介護支援計画の作成。	○演習を行うことにより、小規模多機能サービスの特徴をいかした居宅介護支援計画の作成ができる知識と技術を身につける。  ○グループ討議等を通して、色々なアプローチ等により課題を解決していく能力を身につける。  ○講義を踏まえ、社会資源の活用、地域とのネットワークなどをいかしたケアプランの作成について理解する。	演習	180
			計	615